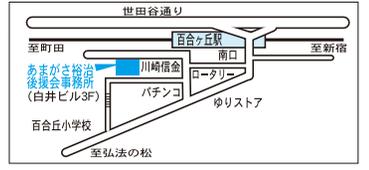




発行所/民進みらい川崎市議会議員団事務局  
〒210-8577  
川崎市川崎区宮本町1番地 川崎市役所第二庁舎内  
TEL:044-200-3355 FAX:044-245-4135

百合丘事務所 〒215-0011  
川崎市麻生区百合丘1-20-7 白井ビル3F  
小田急線百合丘駅下車徒歩1分  
TEL・FAX:044-955-2417  
メール: amagasa@khaki.plala.or.jp



ホームページ: <http://www.e-amagasa.net> Facebook、ツイッターでも情報発信しています。

# 事務手続きは最短5年 事業着手時期も見えてきた！

横浜市営地下鉄3号線の延伸について、3月1日、横浜市に出向きヒアリングをしました。横浜市からも、「両市でしっかり強調して作業を進めさせていただいている」との、川崎市への感謝の言葉もお聞きしました。ヒアリングの中で、横浜市側も10か所のボーリング調査を行い、すでに両市においてルートを引きするための複数案の検討をしていることがわかってきました。

その内容を、2018年3月8日予算審査特別委員会での、あまがさ裕治の質問と答弁で川崎市にも確認しました。

## 運行するための重要事項は、事業期間、事業費、費用対効果、工程の容易性

**あまがさ>** 現在進められている、地下鉄運行のための重要事項とは？

**まちづくり局長>** 同路線の延伸については横浜市交通局において、鉄道事業者としての視点で検討の深度化を図っているところ。並行して行っていた土質調査についても、2018年1月までに現場調査が完了した。

事業化に向けた重要な検討事項としては、事業費や費用便益などの採算性、施工性などがあると横浜市から聞いている。

## 来年3月までに事業化判断 ▶早期にルートの合意、40年償還の見通しもつき、国の承認に耐えられる

**あまがさ>** 今年4月からの事業化判断の際、何が整

っていないかならぬのか？

**まちづくり局長>** 現在、横浜市で事業化の検討が進められている。ルートに関する合意形成や事業採算性確保の状況などを踏まえ判断すると聞いている。こうした中、川崎市としても、市にとってメリットの大きい計画となるよう様々な観点から検討を進めているところ。横浜市の事業化判断に向けて、引き続き連携して取り組んでいく。

## 事務手続きは5年間。この間に事業許可も取得 ▶着工時期もみえてきた

**あまがさ>** 事業許可も含め、事務手続きにはどれくらいの時間が必要とされるのか？また、着工時に必要な諸条件とは何か？

**まちづくり局長>** 一般的に環境影響評価、鉄道事業許可、都市計画決定、工事施工認可などの手続きが必要。また、国の補助採択など関係機関との調整などを踏まえると、4年から5年程度かかると想定しているが、事務手続きを進める際には、横浜市とも調整を図りながら適切に対応していく。

事業化判断がされる来年3月以降、社会的な経済状況はありますが、早い時期に横浜市は国庫補助採択へ向けてのアクションを取ると考えられます。皆さんのお意見をお聞かせください。

## 横浜市営地下鉄3号線 延伸による 麻生区のまちづくり

## ルート・中間新駅位置は あと1年で全容が出ます その前に意見を！

## 福田・川崎市長にも 選挙公約実行を求めています

福田市長は2013年の選挙で、自分の公費ポスターに「横浜市営地下鉄3号線の延伸」を記載、特記しています



川崎市議会議員  
**あまがさ裕治** ゆうじ

## 市営地下鉄3号線の延伸についてのご意見を

### 1.川崎市総合都市計画Cランクの位置付けについて

- 1) 上位ランクか、全力で取り組む位置付けに変えるべき
- 2) Cランクのままがいい
- 3) その他ご意見

### 2.新百合ヶ丘南口ロータリー機能を地下鉄駅建設に合わせて抜本的に見直す必要があると思いますか

- 1) 必要あり
- 2) 現状機能で良い

### 3.皆さんの地域の変化などお聞かせください。

お住まいは？ 麻生区 ・ 丁目

※集計の上、川崎市に提出しますので必ず町番を御記入下さい

## 2018年度予算

### ・鉄道ネットワークの形成

<横浜市営地下鉄3号線延伸に関する調査の実施> 1,000万円

### ・新百合ヶ丘駅周辺の整備

<横浜市営地下鉄3号線延伸など  
周辺環境等の変化を見据えた、  
新百合ヶ丘駅周辺まちづくりの方向性の検討> 528万円

## <改めて皆様のお考えをお聞かせください>

学校法人東成学園(昭和音楽大学)の下八川共祐理事長を請願発起人代表に、日本映画大学・佐々木史郎理事長、田園調布学園大学・西村昭理事長、桐光学園高等学校・小塚良雄理事長を発起人に「横浜市営地下鉄3号線延伸についての請願書」が出されています。「学生にとって通学区に時間を要することは決して良い学習環境にあるとは言えません…川崎市総合都市計画(案)によりますと事業の取組時期はCランク(20年以内に着手を目指す事業)に位置付けられています。これではあまりにも時間がかかりすぎて市民の要望とかげ離れすぎています。ぜひ、より上位計画にランクアップして早期に着手してください」とい

う内容で、市議会までの限られた時間に7,700人もの署名を集め、市議会議長あてに提出されました。これは皆さんの思いの表れの一つだと考えます。私宛にいただいた皆さんからのご意見も昨年12月11日に担当副市長に手渡し、その後、まちづくり局長、交通政策室長も交え、早期の事業着手を確認しました(2面参照)。行政手続きだけでなく、市民の意見聴取がなされることは市としてもありがたいとの回答がありました。ぜひ、改めて皆様のお考えをお聞かせください。市に要望書として提出します。